

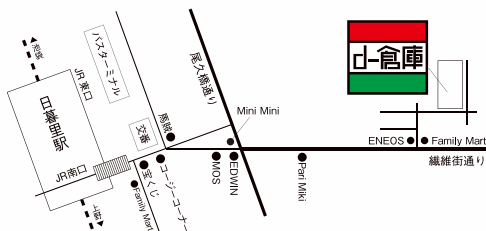
戦場のピクニック フェスティバル

4/23火—5/6月 [各初日] 7:00PM [2日目] 2:00PM/7:00PM

いかに「戦場のピクニック」を料理するか？

プレヒト、イヨネスコに続き、現代劇作家シリーズの第3弾はフェルナンド・アラバル「戦場のピクニック」。一本の戯曲だけを連続で上演し料理しつつ演劇祭。自身の悲劇体験を通して描かれるナンセンスとも言える不条理世界をどのように捉えるか？そして、その不条理が現代社会に対してどのような意味を持ち、そして還元していくのか？演劇・ダンス・パフォーマンスなどジャンルを問わず集まった全15団体が「戦場のピクニック」に挑む！

4/23火—24水 gojunko / 佐渡島明浩 / 長堀博物館◎プロデュース
26金—27土 Egofilter / 実験演劇集団「風蝕異人街」 / chon-muop
29月—30火 劇団【永久個人】 / 鮭スペアレ / sons wo:
5/2木—3金 身体の景色 / 劇団 NAT / しおめも
5回—6月 evkk / 演劇部初期型 / 劇団 ING 進行形 以上、出演順未定



日暮里駅 JR 南口より徒歩 7 分 (JR 山手・京浜東北・常磐・京成線、舎人ライナー)

会場・予約・問合せ
日暮里 d-倉庫 月曜定休 18 時～23 時
荒川区東日暮里 6-19-7
azabubu26@ybb.ne.jp
03(5811)5399

料金 学生券は要学生証
前売 2500 円—学生 2200 円
当日 2800 円—学生 2500 円
通し券 5800 円—学生 5000 円

ネットで予約後セブンイレブンですぐ発券 (要登録・無料)
カンフェティ confetti-web.com
d-倉庫 www.geocities.jp/azabubu/index_d
通し券は d-倉庫のみで販売

アラバルの世界へ、ようこそ。





gojunko 4/23 回+4/24 回
演出＝郷淳子 出演＝安藤大悟／扇田森也／西川翔太／萩野肇／日沼さくら／野津あおい(サンプル)／横地梢／杉浦宇田／柳下沙織 衣装＝白井翔子
11 年より活動開始。郷淳子が毎回メンバーを集め、オリジナル戯曲を上演する。同年 12 月、初の作・演出『む、かう』を上演。12 年 10 月には、複数の女の子のインタビューを元に構成した『女子。』を上演。今回、初めて海外戯曲の演出に挑戦する。gojunko88@gmail.com



佐渡島明浩 4/23 回+4/24 回
音楽／山本宗一郎
演劇、パントマイム、ダンス、オマリョトミーを学ぶ。素材に向かうことを軸に創作を志す。as0909825720@t.vodafone.ne.jp



長堀博物館◎プロデュース 4/23 回+4/24 回
「僕が初めて演出した古典が別役実の『マッチ売りの少女』でした。とても良い手応えがあって、その後の活動の指針になった。利賃のコンクールで優秀賞をもらったのがイヨネスコの『授業』。つまり僕の演出は不条理劇ととても相性がいいと思うんです。そもそも不条理劇というのは、事象に対する距離感の工夫によって成立してる。『戦ビク』では、戦場の悲劇を距離感をもって冷笑してますね。僕の演出では、その距離感を当事者視点に取り戻して、今回は悲劇として上演します。」(長堀博士) r@kuenoh20.net



Egofilter 4/26 回+4/27 回
構成・演出＝関大輔 出演＝仲路末平／年代果林／ふくしまえみこ／村田有司／他
04 年活動。特色は「身体性の特化とコミュニケーションの表現の可視化」そして、その表現をリアリティーと共存させる演出。近年は劇場公演以外に、「日常空間に異世界を引き込む」というコンセプト・反劇場のスタンスで作品上演を行う企画公演「Egofilter another works」の活動も並行して行う。info@egofilter.com



実演演劇集団「風蝕異人街」 4/26 回+4/27 回
演出＝こしばきこう 出演＝三木美智代／平澤朋美／山谷義孝／田村嘉規／平野たかし／丹羽希恵／中村友紀／夕湖／上村聡
札幌アトリエ「阿呆船」を拠点に東京でも活動。寺山修司作品を中心に古典劇、身体詩劇を上演している。12 年には韓国ソウル小劇場「D・Festa」に招聘され、身体詩劇を上演。13 年 8 月には「寺山修司フェスティバル」にも参加が決定している。未だにアングラ魂の叫びを発しつつ、独特の妖しさと色彩感覚を放つ演出で定評。04 年「利賃演出家コンクール」で優秀演出家賞受賞。ijingai@hotmail.com



chon-muop 4/26 回+4/27 回
構成＝櫻井拓見 出演＝鈴木燦／渡谷悟／たけうちみずる／他
05 年活動開始。その場所、その空間にできるだけ寄り添いながらも、観る者の日常感覚がにわかになれていくような作品をつくり続けている。川上弘美、水木しげる、宮沢賢治を原作・モチーフにした作品を含め、上演台本は全て櫻井拓見による。団体名は、とある国に棲息する「いいにおいがする動物」の名前から。漂うにおいのように、どこからどこまでわたしたちの演劇なのかかわからない。info@chon-muop.com



劇団【永久個人】 4/29 回+4/30 回
代表・演出＝万城目純(代表) 出演＝川崎毅(劇団「覚醒微笑」代表)／高橋恭子／中里有輝子／岡野愛／洞湖／三浦宏子／ムタイ／新井千賀子／坂本美緒／茨木祥子／山田都知子／他 協力＝相良ゆみ(ホワイトダイス)
「身体と社会の問題」を演劇・映像・美術・身体表現の分野で探究し続ける万城目純率いる演劇ユニット「永久個人」。忘却力抜群のこの国で「戦場」は今も快楽装置として機能中。目に見えない形で、それは子供たちの未来を搾取する。reamono39@yahoo.co.jp



紐スぺアレ 4/29 回+4/30 回
作・演出＝中込遊里 音楽＝五十部裕明 振付＝片ひとみ
出演＝宮川麻理子／清水いつ磨／林みなみ／角智恵子／水野絵理奈
05 年日大芸術学部演劇学科在学中の中込遊里によって旗揚げ。西洋楽器による生演奏に、日本語や謡曲を基とする表現法を用いた、節のある台詞回しとシュールな振付で「コンテンツラリー能」とも呼ばれる「ゆらゆら幽玄音楽劇」を編み出す。女性の身体性を活かし、死・夢・性など、生命の根本を問うテーマを幻想的に描く。syake_speare@yahoo.co.jp



sons wo: 4/29 回+4/30 回
構成・演出＝カゲヤマ気象台
出演＝丸居君子(劇団「フレフレ号」代表)／畠山峻／他
08 年設立。カゲヤマ気象台の演劇作品を発表する個人ユニット。そこで起こる現象にあくまで独りて対峙できるような「開かれた自己内省のための場」としての演劇空間を追求している。そのために、発話や身体性のあるかたから連続性を排除し、会話のできない、関係の発生しないなかで、明瞭な物語性によって孤独が肯定される、機械仕掛けのシアターを構築している。拠点は東京だが、その他の地域でも積極的に行っている。sonswogmail.com



身体の景色 5/2 回+5/3 回
構成・演出＝身体の景色 ドラマターグ＝田中圭介 音楽＝松田幹
出演＝境宏子／橋口久男／佐藤祐香／堀咲子／今泉舞(演劇ユニットでがみ座)／岡野純
俳優・岡野純を中心に 07 年に旗揚げ。09 年からは田中圭介(劇作家・演出家)、松田幹(音楽家)、三島景太(俳優・「SPAC」所属)との共同作業を開始。独自の「時間」と「空間」の切り取り、身体を軸とした再構成を展開。12 年「密陽演劇祭」(韓国)に招聘される。同演劇祭にて演技賞を受賞。karada07@gmail.com



劇団 NAT 5/2 回+5/3 回
構成＝工藤花之助
11 年劇団俳優座演劇研究所修了生を中心に結成。構成家を中心とした「Narrative-Action」という方法論で、俳優自身の「かたり」による演劇作品を創造する。シンプルな空間造形を膨大な言葉で満たしていく、言葉とイメージと「かたり」の劇世界を展開していく。na_ac_t@yahoo.co.jp



しおめも 5/2 回+5/3 回
「しおめも」こと石山優太のプロジェクトユニット。石山はサッカー選手を目指していたが、筑波大学在学中に身体表現の自由さに魅かれ表現の活動を始め、楠原竜也主宰「APE」や富士山アネット「不働」、Dance Theatre LUDENS、Anonymy などの作品に参加。近年、ソロ活動も始めた。「しおめも」として 12 年 4 月トリオ作品『すん』を発表。ダンスの要素を取り入れながら「この人たち、なんかいいね」とやりわり好かれるパフォーマンスを目指す。ishiyamail@yahoo.co.jp



evkk 5/5 回+5/6 回
演出＝外輪能隆
国内外の戯曲や小説をモチーフに、単なる舞台化にとどまらない、繊細かつ緊張感のある作品づくりを行っている。「JPAF 演出家コンクール」・「大阪春の演劇まつり」・「密陽演劇祭」(韓国)等の受賞歴からも、その演出力の高さがうかがえる。オペラやダンスとのマッシュアップといった演劇の表現領域の拡大を常に模索し、スタイリッシュで無駄をそぎ落とした作品は、「世界は一枚岩ではない」をテーマに、他の追従を許さない独自の愛の世界観をつむぎだしていく。evkk@evkk.net



演劇部初期型 5/5 回+5/6 回
演出・出演＝河村篤則 出演＝若佐紀真／喜多真奈美／平澤瑠／松崎淳／他
「ダンスカンパニー初期型」は 01 年より活動開始。10 年から活動休止的に活動。横浜でバラバラやったり、アサヒでロックンロールしたり。ダンスカンパニーなまに構成演 7 割が演劇畑。じゃあ演劇部(えんげきべ)＝部民制をふまえて演劇する人たちという意)やろうかということで、昨年の戯曲フェス「授業」より参加。モットーは、楽しく前衛! shoshokigata@gmail.com



劇団 ING 進行形 5/5 回+5/6 回
04 年発足。創作・古典ともに、人々や社会の闇を歪曲・増幅させ、位相のズレた世界の構築を試みている。目に視えぬ情念や衝動の具象化にこだわり、ダンスなどの身体動作を取り入れた舞演(ダンス・アクション)を提唱。その身体に見合った発語として、抑揚のついた科白廻しを採用している。近年、「シアターX 国際舞台芸術祭」や「利賃演劇人コンクール」など、様々なフェスティバルで作品を発表。昨年は、東京以外に富山(利賀村)、千葉(新鎌ヶ谷)、宮城(仙台)で作品を発表。rady_homepage@yahoo.co.jp